

八重山平和祈念館

ワークシート



平成 年 月 日 ()
学校 年

お名前： _____

1. 戦争マラリアの概要

～八重山平和祈念館の基本理念～

「戦争マラリア」の実相を後世に正しく伝えるとともに、人間の尊厳が保障される社会の構築と、八重山地域から世界へ向けて恒久平和の実現を訴える平和の発信拠点の形成を目指す。



1. 八重山のどこがマラリアにかかる恐れのあるところだったのでしょうか。マラリアのあったところを塗りつぶしてみましょう。



2. 1945年、戦争をしていたころの八重山の人口は・・・31,701人
 戦争マラリアにかかった人数は・・・16,884人
 戦争マラリアによって亡くなった人数は・・・（ ）人です。

3. 戦争マラリアについて、気づいたことを書きましょう。


マラリアって病気の名前だね。
 「マラリア」と「戦争マラリア」って、ど
 うちがうんだろう？



2. アジア・太平洋戦争に起因する沖縄戦

1. 沖縄戦の話を聞いて、気づいたことを書きましょう。

おきなわほんとう べいぐん じょうりく
 沖縄本島に米軍が上陸したのはいつ？どこに？
 →1945年4月1日
ちゅうぶ よみたん かでな かいがん
 →本島中部の読谷・嘉手納の海岸から

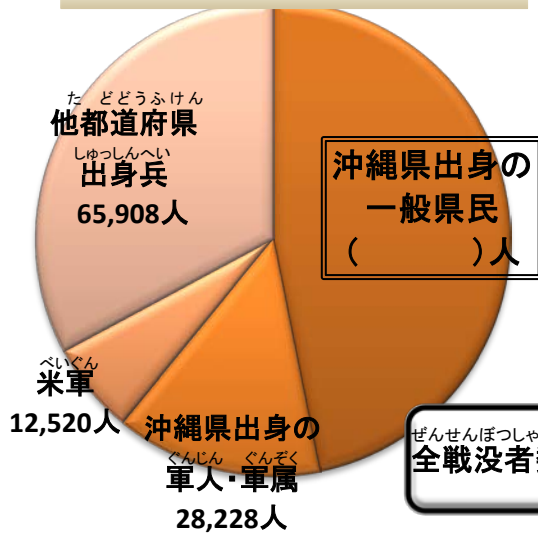


2. 沖縄戦では、約20万人もの人びとが亡くなりました。

沖縄県出身の一般県民（兵隊ではない人たち）はどのくらい亡くなったのでしょうか。

次のア～ウの中から選びましょう。

沖縄戦戦没者数総数の推計



ア 24,000人

イ 54,000人

ウ 94,000人

答え ()

※沖縄県援護課資料より

3. 次の () の中に入ることを、下の枠の中からえらびましょう。

() 地域と () 地域は、米軍の上陸はありませんでしたが、激しい空襲やかんぼう射撃がありました。

おきなわ ほんとう ぼくぶ
沖縄本島北部
やえやま
八重山
おきなわ ほんとう なんぶ
沖縄本島南部
みやこ
宮古

3. 沖縄戦と八重山

1. 八重山での戦前・戦中の人々の生活の様子はどのようなものだったでしょうか。気づいたことを書きましょう。

戦争が始まると、誰が、どのような仕事をさせられるようになったのかな？



2. 戦時中の子どもたちはどのような生活を送っていましたか。



今の学校と同じような勉強ができたのかな？



～これ何だろう？～

戦場に行く家族や恋人の無事を願って、女性たちが一人一個のぬい玉をぬったもので、兵隊はこれを腰にまいておくと、敵の弾があたらないといわれるお守りでした。

(答え)



4. 戦争マラリアの悲劇

1. 「忘勿石」は何と読むでしょうか。
()



これは、波照間国民学校の識名信升校長先生
が、避難先でたくさんの方がマラリアで亡くなって
しまった悲しいできごとを忘れてはならないという
気持ちをこめて石にほったものです。



2. 下の写真と文章について、関係があるものを線でむすびましょう。



避難地では、かやぶきの山小屋をたてて、20～30人くらいの大人数で生活をしていました。



マラリアにかかると、寒くてガタガタふるえ、高熱が出ました。薬がなかったので、熱をさますために頭に水をかけ流し、よもぎやにがなの青汁を飲んだりしました。



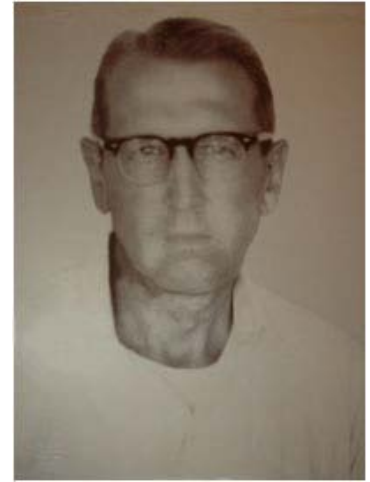
マラリアをうつす蚊を「ハマダラカ」といい、川や沼などの水気のあるところにすんでいます。

<考えてみよう！> 避難地で生活していた人々はどんな気持ちだったと思いますか。



5. マラリア根絶に向かって

1. 戦後、1962年にマラリアはなくなりましたが、マラリアをなくすための活動計画『ウィラープラン』では、どんなことをしましたか。



チャールズ・ウィラー博士

2. あなたが住んでいる地域について考えましょう。

- ◎ いま、私たちが住んでいるところは（ ）です。
 避難先は（ ）でした。
- ◎ 私たちが住んでいるところの戦争マラリアの被害は、
 マラリアにかかった人・・・（ ）人
 マラリアで亡くなった人・・・（ ）人 です。



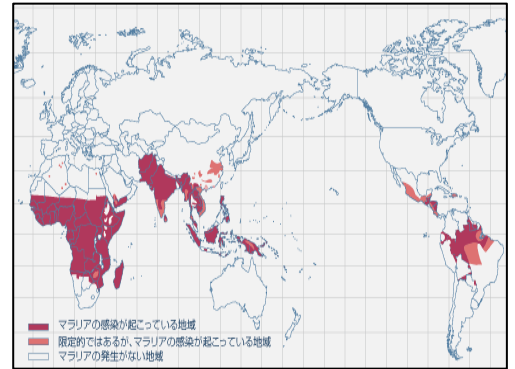
ふりかえり

戦争マラリアについて、次の問いに○×で答えましょう。

- (1) マラリアは八重山では第2次世界大戦の1945年に初めてみつかった・・・（ ）
- (2) マラリアにかかった人数は、1962年にゼロを記録した・・・（ ）
- (3) マラリアにかかる人は特に子供とお年寄りに多かった・・・（ ）
- (4) いま、八重山地域にハマダラカはまったくいない・・・（ ）
- (5) 戦争マラリアで人びとが亡くなったのは石垣島と波照間島だけである・・・（ ）
- (6) 八重山地域で戦争マラリアによって亡くなった人数は3,647人である・・・（ ）

6. 八重山地域における平和の発信拠点をめざして

1. 世界地図の赤色の地域は今でもマラリアがあるところ
です。世界のマラリアの様子について、気づいたこと
や思ったことを書きましょう。



出典：WHO International travel and health 2009

2. 戦争マラリアで亡くなった人がまつられている「八重
山戦争マラリア犠牲者慰霊之碑」はどこにありますか。



～今日のまとめ～

- (1) 八重山平和祈念館を見学して、一番心に残っているものは何ですか。
- (2) 今日の平和学習をとおしてあなたはどのように思いましたか。

